



「広島・長崎 被爆 75 年」

輪番 楠 活也



今から 75 年前、私のふるさと長崎市は、廃墟となりました。

1945 年 8 月 9 日午前 11 時 2 分、一発の原子爆弾がアメリカ軍よって長崎に投下されました。一瞬のうちに街は焼け野原となり、73,884 人の尊い命が奪われました。私の父は、その当時 6 才で、被爆しました。今日は原爆の話を通して、平和について、いのちについて皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

シアトル別院のお盆は 7 月に行われますが、長崎のお盆は 8 月 13 日から 15 日です。私の長崎の自坊、光源寺でも 8 月に入るとお盆の準備が本格的に始まり、忙しくなります。お盆の間は、お寺にたくさんの方々がお墓参りや盂蘭盆会法要に参拝されます。また、お坊さん達は夏の暑い中、ご門徒さんのご自宅を回り、お参りをします。日ごろの法事やお葬式に加えて、お盆参りもあるので忙しくなります。

今から 11 年前の 8 月 9 日、アメリカへ来る少し前のことです。私も、自坊の手伝いのため、ご門徒さんの家をお参りして回っていました。ある小さいお宅へ伺うと、一人のおばあちゃんが私を待っていてくださいました。冷房はなく、窓が開け放たれていました。お仏壇の前へ座り前を向くと、バナナのお供えがありました。夏の暑い中お供えしてあったせいか、バナナの皮はすでに黒くなっていました。お勤めが終わって、お茶をいただいて帰ろうとしていると、そのおばあちゃんが、一言「お坊さん、このバナナ、どうぞ持って帰ってください。」

8月の予定

ユーチューブとライブ配信以外はすべてキャンセルになっています。

- 2日 10時 ビデオ配信
家族法要・日本語法要
- 3・4・6・7日 10時 ライブ配信
朝の法要
- 8日 10時 ライブ配信・メモリアル法要
- 9日 10時 ユーチューブ配信
原爆被爆者追悼法要
- 10・11・13・14日 10時 ライブ配信
朝の法要
- 15日 10時 ライブ配信・メモリアル法要
- 16日 10時 ユーチューブ配信
BCA お盆法要 家族・日本語法要
西北部開教使会 ホスト
- 17・18・日 10時 ライブ配信 朝の法要
- 20-25日 輪番パケーション
- 23日 10時 ビデオ配信
家族法要・日本語法要
- 27・28日 10時 ライブ配信 朝の法要
- 29日 10時 ライブ配信・メモリアル法要
- 30日 10時 ビデオ配信
家族法要・日本語法要
- 31日 10時 ライブ配信 朝の法要

水曜日 輪番 休み

今にも腐ってしまいそうなバナナです。ですが、断るわけにもいきません。ありがとうございます、といただいて帰りました。その日の夜、父にそのバナナのことを話しました。

「いやあ、今日お参りに行ったら、帰りにお供えのバナナをいただいてね。そのバナナが真っ黒で、もう、腐りそうになっとなって、どうしようかと思った。」

すると父は、「そうね。この時期のバナナはすぐ痛むもんね。今日は、原爆の日やろ。長崎ではこの時期、原爆で亡くなった人の命日があるとよ。あのおばあちゃんは、原爆で子供ば亡くしてね。今日はその子どもの命日さ。戦争の時、バナナは贅沢品やったけんね。そのおばあちゃんは、子どもにバナナば食べさせてやりたかったとよ。だけん、バナナばお供えなさつとやもんね。」

なんにも知らずにお参りし、渋々バナナを持って帰った自分が恥ずかしくなりました。父が書いた原爆体験記を読むと、父にも私と似たような経験があったようです。父が40歳を過ぎた頃、あるご門徒のおばあさんの家を訪ねたときの話です。

“おばあさんはいつも仏壇におにぎりをお供えしていた。「作法を知らないのか」。そう思って理由を尋ねると、泣き出した。おばあさんは原爆で10歳に満たない4人の子を失ったという。「とっておきのご飯を炊いて、おにぎりをこさえたから、お昼になったら食べなさい」。あの日、子どもたちにそう言い聞かせ、食料の買い出しに諫早へ向かった。原爆投下後、潰れた家に戻ると、おにぎりを置いたお膳を囲むように4人の遺体が見つかった。「あの子たちにおにぎりを作ってあげられるのは、世界中で私だけですから」”

その時父は、「戦争や原爆で家族を奪われた痛みが、初めて現実のものとして感じられたと」語っています。また、長崎の光源寺のご門徒、被爆者、故吉田勝二さんは、このようにおっしゃっています。

「一人一人の命は大切、だれでも同じ。亡くなられた方は73,884人、この数字が大切だ。マスコミや追悼集会では爆死者の人数を四捨五入したり切り捨てたりして、おおよその数字で表しているが、おおよそに扱ってはいけない。一人一人が大切なのだ。73,884人の数字を大切にしなければならない。」

この言葉を聞くまで、私は、長崎の原爆犠牲者は約7万人と常々言ってきました。この73,884人の犠牲者の中には、おにぎりを食べようと兄弟で食卓を囲んでいた4人の子どもの方も含まれています。バナナを食べさせたかったと手を合わせる母親の子どもも含まれています。原爆は、多くの人の命を奪いました。多くの人が父、母、子ども、兄弟姉妹、友達を亡くしました。何十年が過ぎても、1945年8月9日に死んでいった我が子へ、バナナを食べさせてあげたい、おにぎりを食べさせてあげたいと願って、お供えする親がいます。その亡くなっていった一人一人に人生があり、家族があり、いのちがあります。その一人一人の人生に耳を傾け、その一つ一つのいのちを大切に受け止めるのが、この広島・長崎原爆犠牲者追悼法要です。

“平和の原点は、人の痛みがわかる心を持つこと。”これも故吉田勝二さんの言葉です。仏教では、人の痛みをわかる心を慈悲といいます。阿弥陀様は、四捨五入したり切り捨てたりすることなく一人一人に慈悲を届けてくださっています。親鸞聖人のご和讃に、“平等心をうるときを 一子地となづけたり 一子地は仏性なり 安養にいたりてさとるべし”(浄土和讃)とお説きくださいました。一子地とは、仏様の慈悲をあらわす言葉です。迷いの世界の一切の衆生を一人子のように愛する心です。一人一人の痛み、苦しみを我が苦しみと受け止める心です。この慈悲の教えを通して、私たちが人の痛みをわかる心を養っていったその先に真の平和が開けてきます。長崎が最後の被爆地となるよう願いを込めて、被爆75年目の広島・長崎原爆犠牲者追悼法要をお勤めさせていただきます。

BCA の” Dial The Dharma” (テレホン法話) というのをご存知でしょうか。

インターネットができない方でも、電話で短い日本語の法話が聞けます。(英語もあります) 英語は毎週原田総長がお話しされます。

日本語は、日本語ができる開教使が順番で法話をします。

法話は毎週水曜日に新しいものに更新されます。

7月29日水曜日から2週間は、楠輪番の日本語法話が流されます。

電話番号 1-800-817-7918 で、その後英語であれば1を日本語であれば2を押せば聞くことができます。

法話は5分以内のものです。

Zoom ダーマ・エクスチェンジについて

Zoom ダーマ・エクスチェンジが8月より始まります。レジスターは newsletter@seattlebetsuin.com までメールしてください。名前、メール・アドレス、付属のお寺名を書いてください。ZOOM のリンクが送られてきます。ジョーとアイリーンが会話のリーダーを務めます。

8月のZoom ダーマ・エクスチェンジ予定

2日 10時半 ダーマ・スクール父兄・エクスチェンジ

9日 11時 サンガ・エクスチェンジ

16日 10時半 ダーマ・スクール父兄・エクスチェンジ

23日 11時 サンガ・エクスチェンジ

30日 10時半 ダーマ・スクール父兄・エクスチェンジ



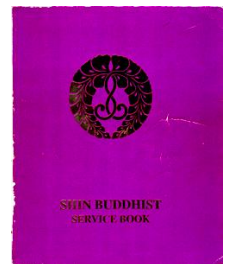
バーチャル・盆踊り

7月18日に配信された盆踊りは、例年のように皆で踊れませんでした。各自の家族と楽しめたようです。写真はティーナのファミリーの様子です。3世代の家族が楽しそうです。いまからでもみられます。

www.youtube.com/seattlebonodori

別院聖典の配布について

別院での日曜法要で皆さんが使っている聖典を借りられます。受け取りの日時は8月9日と16日12時—2時 別院建物の裏のドアにて。申し込みは必要ありません。



ティー・トーク

リアン・西・ウォング 別院理事長

会員の皆様は毎週の法要やワークショップなどをユーチューブやズームでご覧になれていると思います。「ステイ・ホーム、ステイ・ヘルシー」の規律が発せられ、み教えをお伝えする方法も変わってきました。ですが全ての方がインターネットを、いつも見られるわけではないのが別院の今後の課題です。別院としてはどのようなお手伝いができるのかお知らせください。私にメールされるか、お寺の事務所に連絡してください。

chairperson@seattlebetsuin.com

別院では多くのボランティアの方々及びスタッフが見えないところでもご奉仕されています。

- お寺の地所、建物、パークはいつも綺麗に維持されていて会員皆様の帰ってくるのを待っています。ボランティアの方々には毎日、何時間もかけて安全で清潔な場所に維持されています。
- 楠輪番、ジョーン、コナーはお寺の諸事をスムーズに対処しています。楠輪番の朝の法要は水曜日以外は毎日、同時配信されています。
- 綾乃さんは、結也くんのヘルプと共に、お内陣、メモリアル・ホール・チャペル及び納骨堂に毎週お花を生けています。

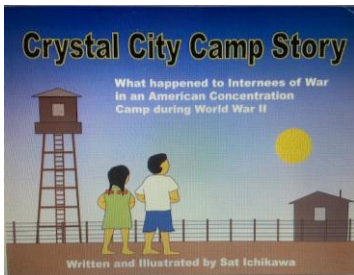
- バーチャル盆踊りは今年オンラインでした。とても有意義なイベントになりロンHとお盆コミティーに感謝します。特にアレックスとコナーは長時間を費やしフィルムを編集しました。
- ダーマ・スクールのリーダー、先生方、コミティー、はオンライン・クラスのために調整してくれています。
- ニュースレターの編集・翻訳のアイリーンと真知子、お寺の最新のニュースを届けてくれます。
- お寺の理事会と役員はお寺の運営継続のための会話を続けています。

お寺の存在にはコミュニティが必要です。上記以外にも多くのボランティアの方々がおられます、そ
 のご奉仕が不可欠です。別院は皆様のサポートに感謝いたします。合掌

ミュージック・ノート 中林ケミ

マヤ、メーシー、ミサの3姉妹が6月の音楽を担当してくれました。お気に入りの歌は「We Are One」 「Sadako and the Thousand Cranes」 メーシーとミサがマヤのピアノにあわせ「Sadako and the Thousand Cranes」 を歌いレコーディングしました。この曲はワールド・ピース・プロジェクトの発案者である亡きパンピアン・みちこさんが作詞・作曲され9日の原爆被爆者追悼法要でも歌われます。

オレゴン仏教会の8月のニュースレターによりますと、8月1日のバーチャル・盆踊りと、8月21日7時より、ベネフィット・コンサートが開かれると発表されました。オレゴン仏教会のウェブサイトに詳細があります。<https://www.oregonbuddhisttemple.com/benefit-concert>
 皆で西北部の同朋を支援しましょう。



サット市川の新書「クリスタル・シティー・キャンプ・ストーリー」

別院メンバーのサット市川のお父上は第二次世界大戦前よりシアトル別院の輪番でした。1942年3月、市川輪番はFBIに拘束されます。モンタナ、テキサス、ニュー・メキシコなどの収容所を経て最終的にはテキサス州クリスタル・シティー収容所に収監されました。サットは彼の母親と6人の兄弟と共にミニドカ収容所で2年間過ごし、



その後市川輪番とクリスタル・シティー収容所で合流しました。

「クリスタル・シティー・キャンプ・ストーリー」はサットの2冊目の著書です。クリスタル・シティー収容所で過ごした最後の2年間の物語です。

もともとは彼の孫達のために書かれた本でした。イラストもサットのオリジナルです。

本を購入希望の方はデビー・カシノまで連絡してください。\$ 15 debbiekashino@gmail.com

シアトル別院 法要ビデオの閲覧方法

1. 検索ブラウザに、 www.youtube.com/seattlebuddhisttemple
2. Enter キーを押します。
3. ページが表示されたら、[ビデオ] タブを選びます。閲覧可能なすべてのビデオが表示されます。
4. 見たいビデオ（録画）をクリックしてください。もしライブ中継中でしたら生中継のビデオも見ることができます。
5. ライブ中継： 午前10時： 月曜日、火曜日、木曜日、金曜日（水曜日はありません）朝の法要
 ライブ中継： 午前10時： 土曜日 合同法事／追悼法要
 ビデオ配信： 午前10時： 日曜日 日曜法要
 木曜日（11時）にはZOOMで先生との会話ができます。

office@seattlebetsuin.comまで申し込んでください。

婦人会便り

大川ジェニー・鹿島加奈子

ACRS ウォーク・フォー・ライスに7名の別院メンバーから 610ドルの寄付がありました。今年は例年のように一緒に歩くことは出来ませんでした。ACRSには13万2千311ドルが寄付されこれは目標の61%となりました。ご支援いただいた方々には感謝いたします。

ウーマンズ・セミナー・アップデート

10月3, 4日 (土、日曜日) ビデオ・コンファレンス

ご講師は右のインサートにあります。初めての試みですが、平野先生を始めご講師の先生方は全員経験豊かな方々です、楽しみにお待ちください。

レジストレーションがオンラインで始まります。別院のウェブサイトをチェックしてください。SeattleBetsuin.com/2020WiB
このページにはセミナーの詳細が掲載されています。

BCA バーチャル盆踊り

8月15日6時 ZOOMのリンクは

<https://forms.gle/93mDAbuVAVrkQviG6>

問い合わせ : 510-809-1460

別院維持会会費

今年の維持会費は70歳以下は400ドル、70歳以上は350ドル。よろしくお願いたします。6月に収められた方々のお名前が英語面にあります。ありがとうございました。

別院維持会

コロナ・ウィルスの影響で別院での法要が中止になって5ヶ月近くになります。その間も別院では先生方や職員が働いています。またお寺の維持費もかかります。今年の維持会費を納めておられない方はチェックをお送りください。またオンラインでお支払いの場合はSeattlebetsuin.com そして become a sustaining member をクリックしてください。

枕経・お葬式・法事・メモリアルについて

皆様はもうよくご理解されていると思いますが、現在お寺ではお参りもその他のイベントも集まりません。枕経・お葬式・法事・メモリアルなどお寺ではできません。インターネットを使ってご相談や法事をする事はできます。ズームとかフェースタイムなどがあります。事務所に連絡ください。office@seattlebetsuin.com

毎土曜日の10時よりの法要は追悼法要です。同時配信となっています。別院メンバーと新型コロナ感染で亡くなった方々への追悼にもなっています。ご家族・ご友人など申し込まれますと法要時にお名前を読み上げられます。事務所までご連絡ください。

お経と会話が木曜日11時より11時半まで開かれています。英語での会話ですがZOOMで参加できます。事務所まで申し込んでください。office@seattlebetsuin.com

Changed to video conference!

Women in Buddhism Conference
"Tools for Spiritual Wellness, Part 2"
Saturday, Sunday - October 3, 4, 2020

 Carmela Javellana Hirano, MD
"Radical Humility: Jodo Shin-shu Path to Gratitude and Joy" Psychiatrist in private practice, Salt Lake City, UT; ordained Shin Buddhist minister.
Nembutsu

 Bonnie Duran, PhD
"Mindfulness and Dharma to undo internalized negative stereotypes" Learned Vipassana in Bodhi Gaya India; professor of Social Work & Public Health, University of Washington.
Vipassana

 Sharon A. Suh, PhD
"Healing from Trauma through Meditation and Yoga" Professor of Buddhism, Department of Theology and Religious Studies, Seattle University.
Yoga

 Sheri Mizumori, PhD
"Brain Health and Everyday Mental Well-Being" Professor of Psychology and Neuroscience, University of Washington.
Brain Health

 Tara Tamaribuchi, BFA
"Self-renewal through art" Artist and mother, expresses Buddhist concepts through art making.
Healing with Hands

Presented via video conference by
Seattle Betsuin Buddhist Temple
Seattle Betsuin Buddhist Women's Association
Center for Buddhist Education
SeattleBetsuin.com/2020WiB

